

いすぐみだより 10月

尚徳福祉会 とちょう保育園



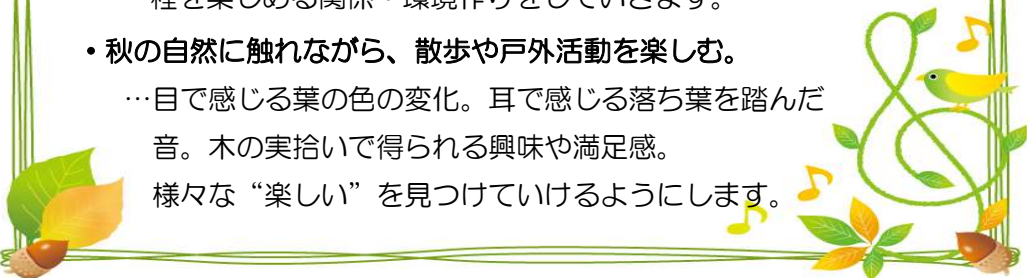
今年の夏は残暑も厳しく感じていましたがもうすっかりと秋めいた気候になりましたね。過ごしやすくなった最近、元気に走り回る姿が印象的なりす組さんです。公園への散策も少しずつ増え、「お散歩行こう」と声を掛けると嬉しそうに身支度を始めている姿も微笑ましいです。公園内ではセミの抜け殻の近くにどんぐりを見つけられるようになりました。緑色や茶色、丸い物や細長いものと色や形が様々などんぐりに出会えます。「あったー！」と嬉しそうに拾ったり、“何かな？”と不思議そうに眺めたりする子どもたちの姿が見られます。

秋の散策は五感への刺激が沢山です。これからは落ち葉も舞い、秋の虫の合唱も聞けるかと思えます。様々な秋に触れ、感性を育める体験が沢山出来ればと思います！



今月の目標

- 自分の気持ちや思いを言葉やしぐさで伝えようとし、やり取りを楽しむ。
…自分なりの表現の仕方ですら相手に伝えること、またその過程を楽しめる関係・環境作りをしていきます。
- 秋の自然に触れながら、散歩や戸外活動を楽しむ。
…目で感じる葉の色の変化。耳で感じる落ち葉を踏んだ音。木の実拾いで得られる興味や満足感。
様々な“楽しい”を見つけていけるようにします。



9月中旬まで行っていた水遊び。始めた当初は少し緊張した様子も見られましたが、少しずつ水の感触にも慣れ、手を入れて心地良さを感じたり自分やお友だちにかけてあげたりと違った姿が見られるようになりました。

水だけではなく、時にはお湯や氷、色水遊びもしました。色水遊びでは「何色が良いかな？」と聞くと「あー！」と好きな色を答えてくれたりもしました。目の前で氷が溶けていく様子、色が変わる様子を不思議そうに、そして嬉しそうに見ていました。溶けた氷からフィギュアが出てくる面白さや色水をジュースに見立てる、夏ならではの楽しみ方が出来たように思います。

これからは秋ならではの遊びを楽しみたいと思います。



お知らせ

今月より保育士体験、保育参観・面談が始まります。日中離れているお子さんがどのように過ごしているのか、日々の生活はどのようなものなのか、ご家庭では見られない姿もご覧いただけるかもしれません。

どうぞよろしくお願い致します。

